

事業概要

名称	飯田北改良		座光寺上郷道路		東新町座光寺線			
	路線名	区画	一般国道	上飯田線	主要地方道	飯島飯田線	一般国道	市道桜町線
都市計画道路番号	3・3・6号 北方座光寺線		3・5・42号 座光寺上郷線		3・3・39号 大門黒田線		3・5・22号 東新町座光寺線	
全体延長	L:2,600m		L:2,720m		L:500m(本線) L:200m(0体交差)		L:1,400m	
道路区分	第3種1級		第3種2級		第3種2級		第4種2級	
区間	高野交差点～座光寺交差点		⑤(国)153号 ～ランプ部 ⑥(主)飯島飯田線	ランプ部 ～(主)飯島飯田線 (フルーツライン)	飯島飯田線延伸 (フルーツライン)		リニア駅周辺	一般部
計画交通量(台/日)	24,400～28,800		9,800～12,200	41,000	15,300		L:400m	4,600
設計速度	60km/hr		40km/hr	40km/hr	40km/hr		40km/hr	L:1,000m
縦断勾配(%)	Max 3.7 (Av 2.0)		Max 7.0 (Av 5.4)	Max 7.0 (Av 6.3)	Max 5.6 (Av 3.4)		Max 6.0 (Av 1.8)	Max 9.0 (Av 2.6)
車線数	4		4	2	4		2	
縦断構成 (代表値)	自歩道 3.50m	自歩道 3.00m 植樹帯 1.00m	自歩道 3.00m 植樹帯 1.00m	歩道 3.00m	自歩道 3.00m 植樹帯 1.00m	歩道 2.50m	自歩道 3.00m 植樹帯 1.00m	歩道 2.50m
	路肩 1.25m	路肩 0.75m	路肩 0.75m	路肩 0.75m	路肩 0.75m	路肩 0.50m	路肩 0.50m	
	車道 3.50m ×2車線	車道 3.25m ×2車線	車道 3.25m ×2車線	車道 3.25m ×2車線	車道 3.00m ×2車線	車道 3.00m ×2車線	車道 3.00m ×2車線	
	中央帯 2.00m	中央帯 1.50m	中央帯 1.75m	中央帯 1.50m	中央帯 1.50m	中央帯 1.50m	中央帯 1.50m	
	車道 3.50m ×2車線	車道 3.25m ×2車線	車道 3.25m ×2車線	車道 3.25m ×2車線	車道 3.00m ×2車線	車道 3.00m ×2車線	車道 3.00m ×2車線	
	路肩 1.25m	路肩 0.75m	路肩 0.75m	路肩 0.75m	路肩 0.50m	路肩 0.50m	路肩 0.50m	
自歩道 3.50m	自歩道 3.00m	自歩道 3.00m	歩道 3.00m	自歩道 3.00m	歩道 2.50m	自歩道 3.00m	歩道 2.50m	
主な構造物	ボックスカルバート(新戸川) 橋梁(土土留川)	ボックスカルバート (J R飯田線) 橋梁(飯島飯田線)	橋梁(土土留川) 橋梁(飯島飯田線)	橋梁(土土留川)	ボックスカルバート (新戸川)	橋梁(土土留川)	ボックスカルバート (新戸川)	
電線共設区間	L:約2,600m(本線)	L:約1100m(内線)			L:約400m(局所)			

経過

時期	事項
1973年度(昭和48年度)	リニア中央新幹線を全国新幹線道路整備法に基づく基本計画路線に位置付け
2011年度(平成23年度)	国土交通大臣による中央新幹線の整備計画の決定と建設の指示
2013年度(平成25年度)	リニア中央新幹線のルートおよび駅位置の公表…長野県駅は飯田市上郷飯沼に
2014年度(平成26年度)	長野県リニア活用基本構想の策定 リニア駅周辺道路について初めての住民説明会(平成26年12月9日) 以降平成30年度までに159回、のべ約7,500人を対象に説明会を開催
2016年度(平成28年度)	座光寺スマートインターチェンジ(仮称)連結許可 飯田北改良、座光寺上郷道路の交付金事業化
2018年度(平成30年度)	3事業で整備する4路線について都市計画決定(平成31年1月28日長野県告示第36号) 3・3・6号北方座光寺線(飯田北改良) 3・5・22号東新町座光寺線(東新町座光寺線) 3・3・39号大門黒田線(座光寺上郷道路) 3・5・42号座光寺上郷線(座光寺上郷道路)
2019年度(令和元年度)	都市計画決定された4路線について都市計画道路事業の事業認可 (平成31年4月1日関東地方整備局告示第154号、第155号、第156号) 東新町座光寺線の交付金事業化、飯田北改良の個別補助事業化
2020年度(令和2年度)	座光寺スマートインターチェンジ供用開始(令和3年3月28日)
2021年度(令和3年度)	座光寺上郷道路 安全祈願(起工)式(令和3年9月10日)
2022年度(令和4年度)	リニア中央新幹線長野県駅(仮称)新設工事 安全祈願・起工式(令和4年12月22日) 飯田北改良 安全祈願(起工)式(令和5年3月7日)
2027年(令和9年)以降	リニア中央新幹線(品川・名古屋間) 開業予定

■リニアを活かした交流圏拡大道路整備事業(リニア関連道路整備事業)

県では、リニア中央新幹線の整備効果を広く県内に波及させるため、平成26年度3月に「長野県リニア活用基本構想」を策定しました。
この構想の実現に向け、平成27年度以降新たに「リニア関連道路整備」として、以下の1～4を実施し、リニア開業時までに効果発現を目指します。

1 長野県駅の周辺整備

広域交通・地域振興の拠点として利便性と快適性を兼ね備えた駅機能を確保するとともに、駅周辺の交通渋滞を緩和します。

2 高速道路とリニアを一体化する道路整備

リニアによる大都市圏との時間短縮効果をより広範囲に拡大させるため、高速道路と長野県駅を直結させるとともに、スマートICを設置します。
あわせて高速道路の通行止めにも対応できるよう、並行する国道153号も整備します。

3 J R 東海のトンネル発生土運搬路確保に合わせた道路整備

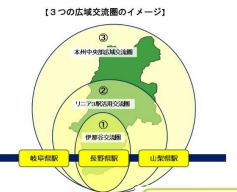
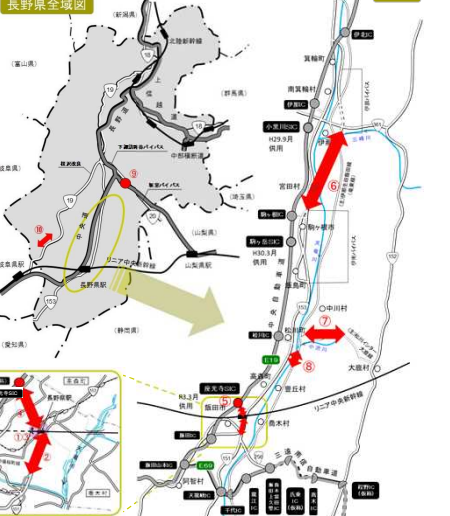
J R 東海によるトンネル工事発生土の運搬路の安全確保に合わせ、道路を効率的に整備します。

4 リニア3駅活用交流圏の実現に向けた道路整備

山梨県駅を活用した交流を拡大させるため、スマートICを設置し周辺道路を整備します。また、岐阜県駅へのアクセス道路となる国道19号の信頼性を高めるために木曽川右岸道路を整備します。

区分	番号	箇所
1	①	交通広場、駐車場等
	②	(国)153号 飯田北改良
	③	(都)東新町座光寺線 飯田市上郷 (一)市場桜町線
2	④	(主)飯島飯田線・(一)上飯田線 座光寺上郷道路
	⑤	座光寺スマートIC
	⑥	(国)153号 伊勢アルプロロード ※1
3	⑦	(主)松川インター大鹿線 霞場～滝沢 ※2
	⑧	(主)伊那生田飯田線 松川町 宮ヶ瀬橋
4	⑨	諏訪湖スマートIC(仮称)他周辺道路整備
	⑩	木曽川右岸道路(読書ダム～戸場ほか)

※1 長野県でルートが確定し、直前情報提供に22事業化。
※2 別途JR東海による保証が必要あり。



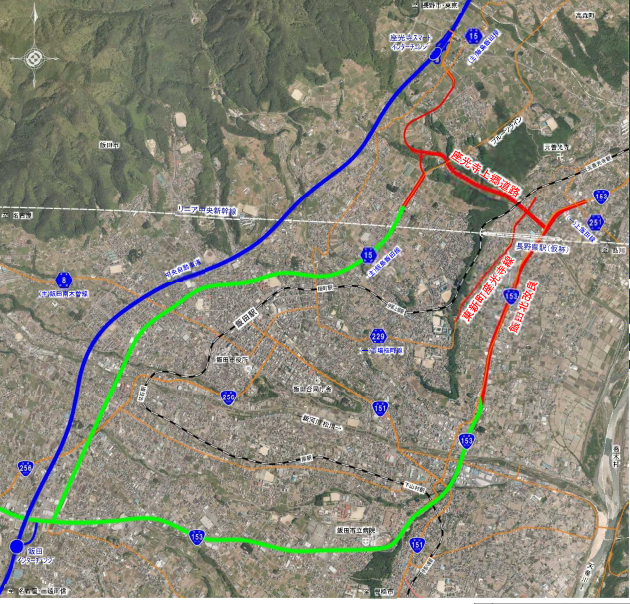
リニア中央新幹線開業と関連道路整備により、伊那谷は東京90分、名古屋60分で結ばれます。
(伊那谷の人口85%が東京90分圏、伊那谷の人口60%が名古屋60分圏)

お問い合わせ
長野県飯田建設事務所 TEL 0265-23-1111 千95-0034 飯田市追手町2-678 飯田合同庁舎内 整備課(内線2653)・関連事業課(内線2678)・用地第二課(内線2629)
(作成：令和6年3月)

リニア駅周辺の道路整備

～リニア開通の効果を最大限に活かす基盤整備～

飯田北改良 …(国)153号
座光寺上郷道路 …(主)飯島飯田線・(一)上飯田線
東新町座光寺線 …(一)市場桜町線



長野県飯田建設事務所

- 凡例
- 中央自動車道
- JR飯田線
- 4車線以上の道路
- 2車線の主要道路
- リニア中央新幹線
- リニア関連整備道路

事業目的

リニア中央新幹線は品川駅から飯田市まで45分程度、名古屋駅から飯田市まで27分程度の所要時間を見込み、伊那谷だけでなく長野県全域に多大なインパクトを与えることが予想されます。

この効果を広く波及させるためには、リニア駅と地域の生活拠点や観光拠点などを結びつける道路の存在は欠かせません。多くの人にとって利用しやすい駅にするため、県内外の広範な地域との多様で良好なアクセスを確保する必要があります。

長野県飯田建設事務所ではリニア中央新幹線の開業にむけ、伊那谷の主要幹線道路である国道153号および飯田市街地からのアクセス道路となる県道市場桜町線の拡幅工事をし、安全で円滑な交通の確保を図ります。また、リニアの効果をも県内に広く波及させるために、2020年度に供用が開始された座光寺スマートインターチェンジとリニア中央新幹線長野野駅（仮称）を結ぶ座光寺上郷道路を築造し、高速道路からの安全性、定時性、速速性に優れたアクセスを確保します。



国道153号（現状）
渋滞のなかを通行する緊急車両



県道市場桜町線（現状）
車のすれちがい困難で危険な通学路

座光寺上郷道路のイメージ映像を動画でご覧いただけます
飯田建設事務所HPの「リニア関連道路整備について」のページからご覧ください

動画はこちら↑



座光寺スマートインターチェンジ 令和3年3月供用
(提供：飯田市)



リニア中央新幹線長野野駅（仮称）イメージ
(提供：飯田市)

